

基礎からの学会発表
～最低限おさえておきたいこと～

薬剤師には医療現場における疑問を明らかにするため、調査・研究が求められています。また、中央社会保険医療協議会では根拠（エビデンス）に基づいた議論が推奨されていることから、これからは医療現場におけるエビデンスが重要になります。

そこで、日本薬剤師会学術大会や学会等で研究発表する際、最低限押さえておかなければいけないことを研修します。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時：2017年5月24日（水）19：30～21：15

会場：千葉県薬剤師会館 3階会議室（千葉市中央区問屋町9-2）

受講料：会員 1,000円、非会員 5,000円（資料代、研究倫理研修修了証発行代を含む）

※ 受付で会員証をご提示ください。非提示の場合は非会員扱いになります。

お申し込み：本用紙に必要事項をご記入いただき、2017年5月17日までにFAX(043-247-4402)でお申し込みください。

研修内容：

1. 医療薬学研究の基礎

一般社団法人千葉県薬剤師会 薬事情報センター長 飯嶋久志

- ・ なぜ研究するのか？
- ・ どのように研究するのか？
- ・ 研究の倫理審査とは？

2. 発表の方法について（仮題）

一般社団法人千葉県薬剤師会 副会長 眞鍋知史

※ 受講者へは研究倫理研修修了証を発行します。

※ 日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度受講シール1単位

【お問い合わせ】

一般社団法人千葉県薬剤師会 薬事情報センター

TEL 043-247-4401

FAX 043-247-4402

E-mail drug-info@c-yaku.or.jp

主催：一般社団法人千葉県薬剤師会

参加申し込み

千葉県薬剤師会： 会員(1,000円) 非会員(5,000円)

氏名 _____

勤務先 _____

TEL _____

FAX _____

E-mail _____

2017年5月17日までにFAX(043-247-4402)でお申し込みください。